

平成 26 年 8 月 6 日

福大生テキサスへ ～グローバル人材育成に向けて～

アメリカでのインターンシップを通して、実際に英語を使い、現場での経験を通して本物のコミュニケーションを学ぶことを目的としています。今年で第五回目となるこのインターンシップは内容も充実しており、今年は 8 名の福大生がヒューストン市役所などで約 2 ヶ月間、現地の人と共に働いてくる予定です。

福島大学経済経営学類は、実践的英語運用能力の習得を目指す学生のために「英語副専攻」制度が用意されています。これは、指定された英語科目群の必要な単位基準を満たした学生に対して、「経済学士号（主専攻）」に加えて、経済経営学類から「英語副専攻認定証」が与えられるというものです。

「海外インターンシップ」は、「英語副専攻」制度の中核的なプログラムです。本インターンシップは、「英語を学ぶのではなく、実際の現場で英語を使うことにより実用的な英語を身につける」をテーマとしています。また、このプログラムは今年で 5 年目を迎え、毎年、着実に成果をあげています。昨年度は、米国テキサス州ヒューストン市でインターンシップを行いました。主な派遣先は、Harris County Housing Authority（ハリス郡住宅局）と City of Houston（ヒューストン市役所）です。派遣先では、受付であったり、市のイベントにスタッフとして準備の段階から参加したりと実践的な研修を受け、学生たちは、現地での実務体験を通じて大きく成長して帰国しました。

本プログラムは、経済学類生だけでなく、他学類生にも参加のチャンスが与えられています。今年度も 8 ～ 9 月にかけて、ヒューストン市で海外インターンシップを実施します。昨年度に現地で広がった交流により、今年度は昨年度に増して、多くの経験ができることでしょう。

経済経営学類 准教授 フィリップ・マッカーズランド
経済経営学類 准教授 荒知宏

実施期間：平成 26 年 8 月 8 日（金）～ 9 月 29 日（月）

参加人数：8 人（経済経営学類 7 人、人間発達文化学類 1 人）

派遣先：City of Houston（市役所）

Harris County Housing Authority（ハリス郡住宅局）

（お問い合わせ先）

経済経営学類 吉高神 明 教授

電話：024-548-8427

Mail：akikko@econ.fukushima-u.ac.jp